

◆ 主 題 名 (生徒に提示するもの)	よりよい社会のために
------------------------	------------

内容項目	見出し	教材名
C — 12	社会参画、公共の精神	あったほうがいい？
価値項目		
1・2・3・4 公共の精神をもってよりよい社会の実現に努める		
本時のねらい		
身近なごみ問題を考え話し合うことをとおして、社会に尽くす公共の精神について深く考え、よりよい社会の実現に努めようする態度を育てる。		

主題発問に向かうための導入・場面発問	
導入	発問 靴にガムがくっついた経験や、コンビニなどでゴミがあふれているところを見たことがありますか。
	補助発問 その時、どう思った？
場面①	発問 街をきれいにしたいと思っているはずなのに、ごみ問題が起こるのはなぜだろう。
	補助発問
場面②	発問 ゴミ箱がないことで起こる問題は？また、あることで起こる問題は？
	補助発問
場面③	発問 ゴミ箱を設置したほうがいいか、しないほうがいいか考えてみよう。
	補助発問

◆ 主 題 発 問	ゴミ問題を解決するためにどうしたらいいか考えよう。
-----------	---------------------------

◆ 学び合い活動	場面発問①	場面発問②	場面発問③	主題発問
	個 ⇨ (ペア ・ グループ ・ フリー) ⇨ 個			

留意点等	・ ゴミ箱の設置も必要ですが、それだけに頼らないで、きちんと自分で処理する意識も大切だと気付いてほしいです。また、自分を振り返り、ゴミ問題などの具体的な問題に対して、どう実践すべきか自分の考えを深めてもらえたら・・・
------	--

授業後の振り返り	ゴミ箱が必要か不必要か発問では、揺さぶりがかったもののできなかった。自分の考えに固執した生徒も多かったのかもしれない。また、主題発問を「ゴミ問題の解決について」としたため、ねらいの「よりよい社会の実現」まで広げられなかった。ゴミ問題から地球環境問題に広げ、より良い社会を実現するためには？と広い視野で主題発問を考える必要があったと思う。
----------	--